

管理番号 231093

令和6年4月1日

試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地
株式会社 ケイナン 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5

株式会社ソチケン

島根県東部建設試験センター

TEL (0853)73-7137

FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

記

種類及び呼び名：クラッシュランC-30

産 地：島根県松江市八雲町熊野地内

試験内容

骨材のふるい分け試験

粗骨材の密度及び吸水率試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

骨材試験結果一覧表		管理番号 231093
-----------	--	-------------

依頼者	株式会社 ケイナン	整理年月日	令和6年4月1日
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	整理担当者	津田 和宏 

試験名		種類及び呼び名	クラッシュランC-30		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	6.27		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	-		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	-		
		実積率 %	-		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	-		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm ³	2.60		
		絶乾密度 g/cm ³	2.57		
		吸水率 %	1.47		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	15.2		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	-		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	-		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		^{注1)} 最適含水比 %	5.8		
		^{注1)} 最大乾燥密度 g/cm ³	2.005		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	-0.004	0.002	-0.005
		貫入試験後含水比 %	8.0	7.3	6.4
		平均 C B R %	28.7	54.8	90.9
		^{注2)} 修正 C B R %	50.9		

特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

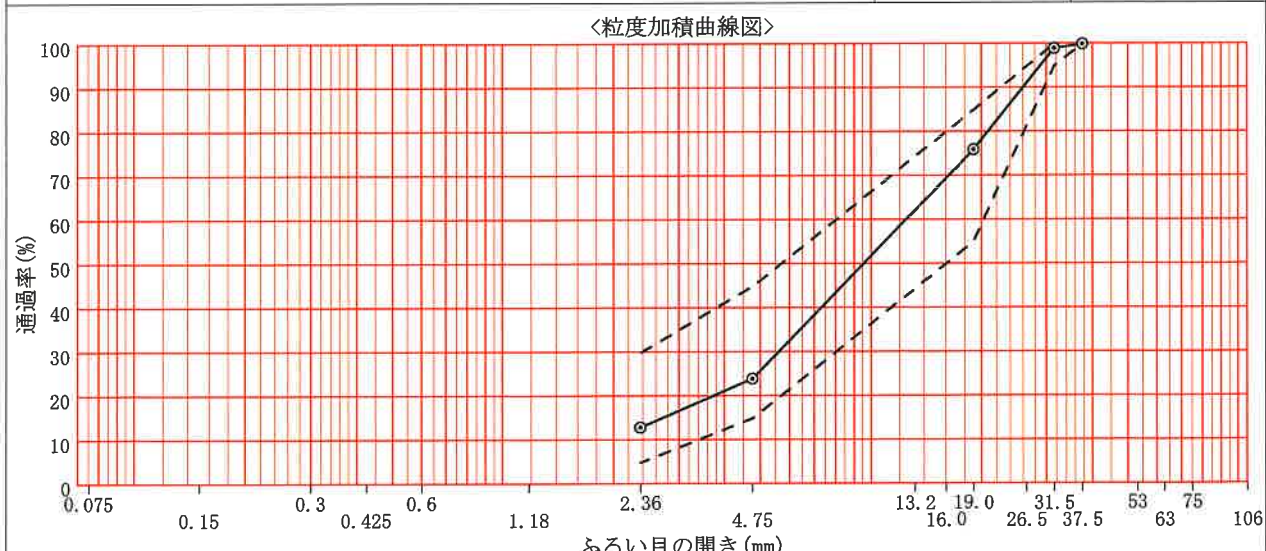
注2)修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

調査件名 材料試験	試験年月日 令和 6年 3月 7日
種類及び呼び名 クラッシュランC-30	試験者 黒崎 淳 

試料の種類	クラッシュラン	採取年月日	令和 6年 3月 1日
試料の産地	島根県松江市八雲町熊野地内	採取者	株式会社 ケイナン
全乾燥試料質量	7689.7 g	ふるい分け方法	手動+機械


ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53					
37.5	0.0	0.0	0	0	100
31.5	53.8	53.8	1	1	99
26.5	922.8	869.0	11	12	88
19.0	1845.5	922.7	12	24	76
16.0	2537.6	692.1	9	33	67
9.5	4383.1	1845.5	24	57	43
4.75	5844.2	1461.1	19	76	24
2.36	6690.0	845.8	11	87	13
1.18	7149.2	459.2	6	93	7
0.6	7333.0	183.8	2	95	5
0.3	7475.7	142.7	2	97	3
0.15	7574.5	98.8	1	98	2
0.075	7633.8	59.3	1	99	1
以下	7689.7	55.9	1	100	0
計	7689.7	7689.7	100		

粗粒率 (F . M) 6.27



備考 JIS A 5001 表2の規定による

JIS A 1110	粗骨材の密度及び吸水率試験	231093
------------	---------------	--------

調査名・目的	材料試験		
種類及び呼び名	クラッシュランC-30	試験者	黒崎 淳 
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 6年 3月 21日
採取年月日	令和 6年 3月 1日	最大寸法 (mm)	30

試験室の状態	室温 (°C)	乾燥温度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 ρ_w (g/cm ³)
	21	105	18	0.9986

記 事	
-----	--

測定番号	1	2	1	2
① 空気中の試料の質量 (g)	3445.3	3532.8		
② かごと試料の水中質量 (g)	2510.3	2564.3		
③ かごの水中質量 (g)	386.3	386.3		
④ 試料の水中質量 (g)	2124.0	2178.0		
⑤ 表乾密度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.60	2.60		
⑥ 平均値 (g/cm ³)	2.60			
⑦ 平均値からの差 (g/cm ³)	0.00			
⑧ 乾燥後の試料の質量 (g)	3394.9	3482.3		
⑨ 吸水率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	1.48	1.45		
⑩ 平均値 (%)	1.47			
⑪ 平均値からの差 (%)	0.02			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm³以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備考:

絶乾密度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm ³)	2.57	2.57		
平均値 (g/cm ³)	2.57			
見掛密度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm ³)	2.67	2.67		
平均値 (g/cm ³)	2.67			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	231093
------------	------------------------	--------

調査名・目的 材料試験

種類及び呼び名 クラッシュランC-30 試験者 黒崎 淳

産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 6年 3月 18日

採取年月日 令和 6年 3月 1日 玉の数(個) 12

最大寸法(mm) 30 回転速度(回/分) 33

粒度区分 A 回転数(回) 500

鋼球質量 4998

試験日の状態	室温(°C)	湿度(%)	水温(°C)	乾燥温度(°C)
	21	33		105

記事

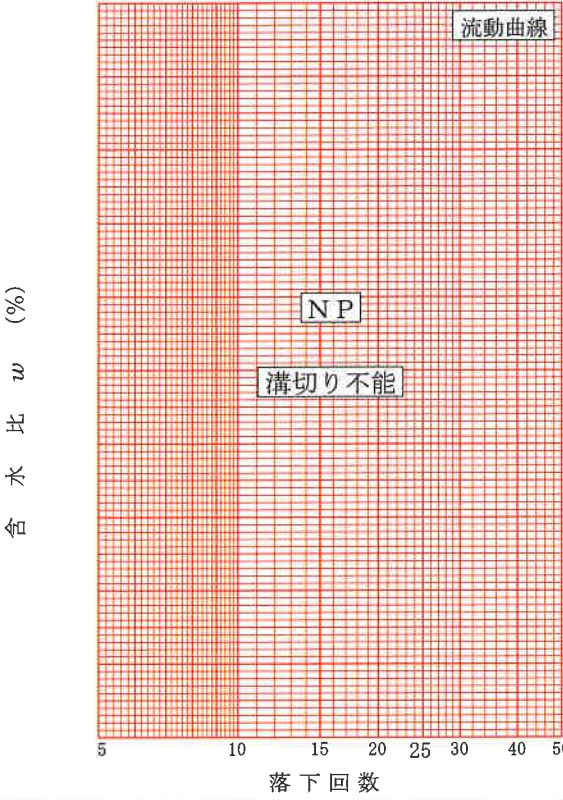
ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	13	
2.5	5	11	
5	10	19	
10	15	24	1250
15	20	9	1250
20	25	12	1250
25	40	12	1251
40	50		
50	60		
60	80		
合計		100	① 5001
② 試験後, 1.7mmふるいにとどまった試料の乾燥質量(g)			4241
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			760
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			15.2

備考:

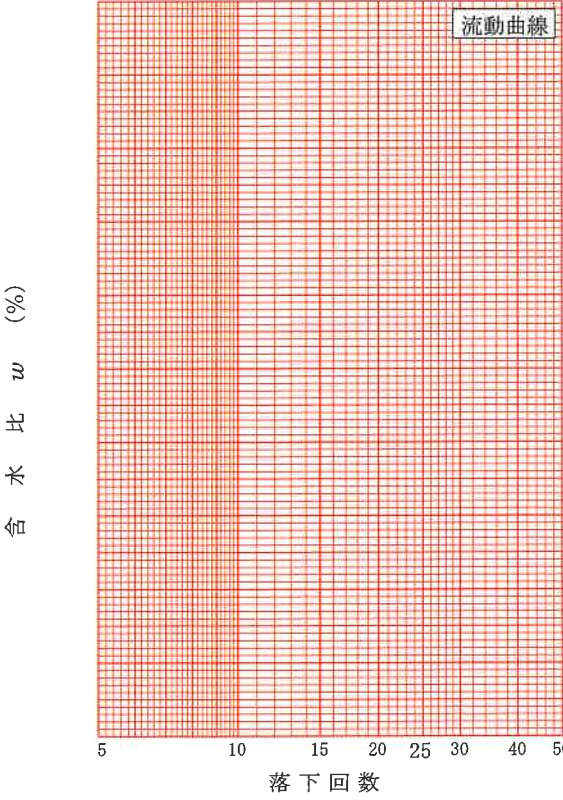
調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 6年 3月 25日

試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験者 土江 真紀

種類及び呼び名		クラッシュランC-30	
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	
NP	NP	NP	



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	



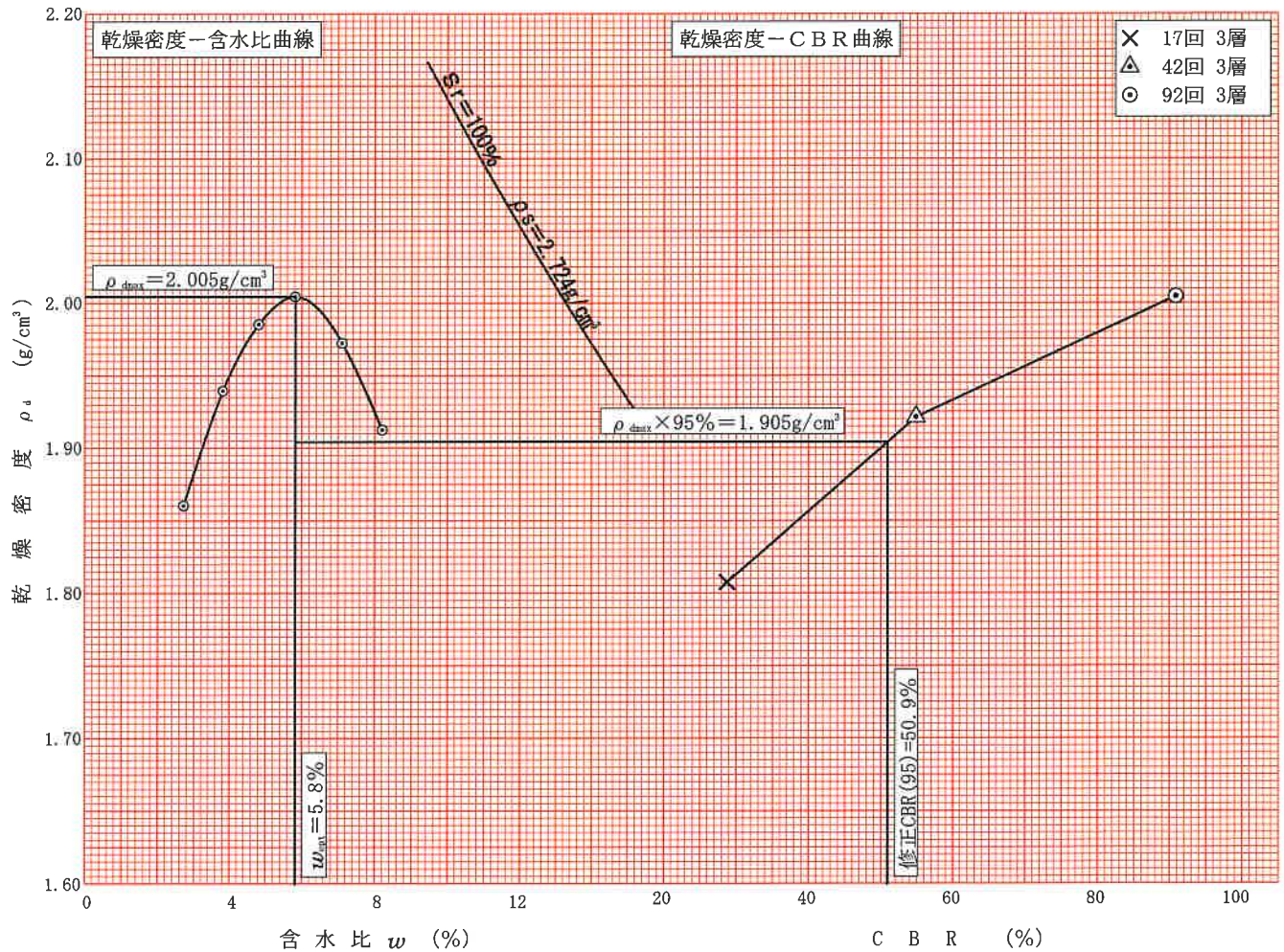
特記事項

修正 C B R 試 験

231093

調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 6年 4月 1日
 試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験者 津田 和宏
 種類及び呼び名 クラッシュランC-30 試料の種類 クラッシュラン

突固め回数	回/層	17 (3 層)			42 (3 層)			92 (3 層)		
供試体 No.		1	2		1	2		1	2	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.810	1.805		1.925	1.918		2.003	2.007	
平均値 ρ_d g/cm ³		1.808			1.922			2.005		
貫入量2.5mmにおけるCBR %		20.7	22.4		49.7	46.1		82.8	82.6	
平均値 %		21.6			47.9			82.7		
貫入量5.0mmにおけるCBR %		26.9	30.5		53.0	56.6		88.2	93.5	
平均値 %		28.7			54.8			90.9		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³			2.005			締固め度 %		
								95		
		最適含水比 w_{opt} %			5.8			修正 C B R %		
								50.9		



特記事項
 修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)